

令和 8 年度 第 2 回地方独立行政法人名張市立病院理事会 議事録

開催日時	令和 8 年 9 月 16 日（水）午後 4 時 30 分～5 時 30 分		
開催場所	名張市立病院 第 1 会議室		
出席者	理事長	登内	仁
	副理事長	藤井	英太郎
	理事	須藤	博明
	理事	井田	裕己
	理事	辻本	由佳子
	理事	吉岡	昌行
	監事	山岡	輝之（オンライン）
	欠席者	理事	園田 潤

1. 議事

（１）医療紛争に係る示談について

事務次長より、過去に発生した医療紛争の示談が成立したことを報告。
上記について承認された。

（２）看護専門学校自動車通学規程の制定について

総務課長より、学生確保に向けた利便性向上のため、自家用車による通学を認めることとし、許可に関する事項を定めた規程を定める旨を説明。患者向けの駐車場への無断駐車がないよう、許可された車両の情報を把握していくことを確認した。
上記について承認され、10 月 1 日から施行することとした。

2. 報告事項

（１）経営会議の報告

事務次長より、7 月経営会議で報告した経営状況の報告。
理事より、地域の皮膚科クリニック

の閉院に伴い、現在週 1 回の皮膚科外来を拡充してはどうかとの提案あり。

（２）令和 7 年度事業実績報告に係る設立団体の評価結果について

経営企画課より、名張市から通知された令和 7 年度の評価結果を報告。財務状況の面で自己評価から下方修正され、病床稼働率、外来受診者の分析、情報発信強化が課題として指摘されたため、対策が必要な旨を確認した。

看護師志望者が大学等に流れている傾向があるため、近隣病院や大学の奨学金制度との比較検討が必要と意見があった。

（３）労働基準監督署による定期監査の結果について

総務課長より、労働基準監督署の定期監査があり、労働条件通知書及び給与天引きに関する是正と、安全衛生委員会、労働時間管理、メンタルヘルス対策について指導を受けたことを報告。

地方独立行政法人化して初回の監査であったため、労務管理体制を強化する好機と捉え、適切に運用改善することを確認した。

3. その他

事務担当理事より２点報告事項あり。ヒューマンエラーが起きやすい人事労務管理にシステム導入を検討していること、地域医療連携推進法人制度について先進事例の調査検討を行っていることを報告した。

次回 令和８年１１月１８日（水）